

速報 平成24年度

普通会計財務書類4表

(総務省方式改訂モデル)についてお知らせします。

平成24年度の普通会計財務書類4表(①貸借対照表、②行政コスト計算書、③純資産変動計算書、④資金収支計算書)は、次のとおりとなりました。

これらの財務書類によって、従来の決算書などでは把握できなかったストックの情報(これまでに蓄積された

資産など)や現金支出を伴わない行政コスト(建物の減価償却費など)を把握できるようになり、より詳しい財政分析ができるようになります。

なお、他団体との比較については、各団体の数値が公表され次第、お知らせします。 図 財政課・内線220

貸借対照表

貸借対照表とは、市が行政サービスを提供するために保有している資産と、その資産をどのような財源により取得してきたかを示す財務書類のことです。

Table with 4 columns: 資産の部 (これまでに蓄積した資産), 負債の部 (将来支払うべき額), 資産合計 (a+b+c), 負債・純資産合計 (f+g). Rows include 公共資産, 有形固定資産, 売却可能資産, 投資等, 流動資産, 現金預金, うち歳計現金, 未収金, 資産合計, 負債・純資産合計.

Q 財務書類からどのようなことがわかりますか?

A 例えば、以下のようなことがわかります。

- ①市民1人あたりの資産と負債
②市民1人あたりにかかる行政サービス費用
③社会資本の整備に対する世代別負担率
④資産形成以外の行政サービス費用の受益者負担率

行政コスト計算書

行政コスト計算書とは、人的サービスや給付サービスなどの資産形成につながらない行政サービスにかかった経費と、その行政サービスに対して得られた収入(使用料など)とを対比した財務書類のことです。

Table with 2 columns: 経常行政コスト, 経常収益. Rows include 人にかかるコスト, 物にかかるコスト, 移転支的コスト, その他のコスト, 経常収益, 使用料・手数料, 分担金・負担金・寄付金, 純経常行政コスト.

純資産変動計算書

純資産変動計算書とは、市の純資産(資産から負債を差し引いた額)が平成24年度中にどのように変動したかを示す財務書類のことです。

Table with 2 columns: 期首純資産残高, 当期変動額, 期末純資産残高. Rows include 期首純資産残高, 当期変動額, 純経常行政コスト, 市税・地方交付税・国・県補助金等の収入, その他, 期末純資産残高.

資金収支計算書

資金収支計算書とは、資金(歳計現金)の出入りの情報を3つの性質に分けて表示した財務書類のことです。

Table with 2 columns: 期首資金残高, 当期収支, 期末資金残高. Rows include 期首資金残高, 当期収支, 経常的収支, 公共資産整備収支, 投資・財務的収支, 期末資金残高.

市職員を募集(身体障害者対象)

市では、身体障害者を対象に、平成26年度採用予定の市職員を募集します。

採用予定数 1人
受験資格 ①③までの要件をすべて満たす方
試験日 12月7日(土)

あなたの声を環境保全に環境審議会委員を募集

任期 平成26年1月27日から2年間
対象・定員 市内在住、在勤の方(市の他の審議会等の委員に現在委嘱されている方を除く)、4人

あなたの声を学校運営に学校評議員を募集

任期 平成26年4月1日から2年間 ※年4回開催
対象・定員 各学区に在住の方、各学区2人
報酬 会議参加1回につき1000円

選考方法 レポート審査
応募方法 「地域の力を生かした学校づくりを考えよう」というテーマで800